

津波浸水想定図 金武町

津波シミュレーション結果について

○「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。

○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水域以外でも浸水する可能性があります。

○浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。

用語の解説

- 浸水域：海岸線から陸地に津波が遡上した外縁までの範囲
- 浸水深：陸上の地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ
- 地点最大水位：評価地点における最大津波水位
- 最大遡上高：各地区で津波が到達する最高の標高
- 影響開始時間（±20cm）：地震発生から海岸・海域の人命に影響が出るおそれのある水位変化が生じるまでの時間
- 影響開始時間（+50cm）：地震発生から避難に影響が出るおそれのある水位上昇が生じるまでの時間
- 津波第一波到達時間：地震発生から津波第一波のピークが海岸に到達するまでの時間

想定津波の最大浸水深（m）



出典：沖縄県津波浸水想定について（平成27年3月）の津波浸水想定図

津波災害時
指定緊急避難場所



屋嘉				
地点最大水位	最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
4.6m	5.7m	24分	31分	33分

伊芸				
地点最大水位	最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
5.5m	6.6m	21分	28分	29分

金武岬				
地点最大水位	最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
4.1m	11.6m	13分	19分	20分

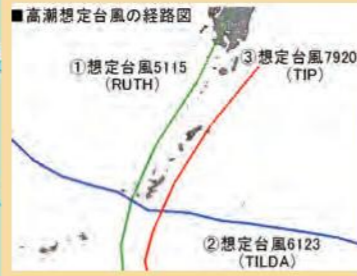
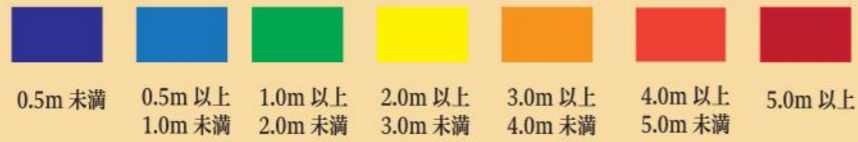
金武町

高潮浸水予測図及び土砂災害警戒区域図

高潮シミュレーション結果について

- ・沖縄本島及び周辺諸島に被害をもたらした特徴的な3つの台風を想定台風とし、各台風の最低気圧を870hPaまで下げ、移動コースも本島周辺で最も大きな影響がでるように変更した仮想台風を想定台風としています。
- ・それぞれの想定台風ごとに、海岸構造物が全く機能しない場合「効果なし」と、完全に機能した場合「効果あり」の2パターンの計算を行いました。(全6ケース)
- ・この図には、全6ケースの最大の浸水範囲・最大浸水深を表示しています。
- ・高潮浸水予測は、台風の気圧低下に伴う「吸い上げ」による海面上昇、強風による「吹き寄せ」による海面上昇及び越波量(防波堤を越えた波)を考慮しています。
- ・想定台風が特定のコースで進んだ場合について計算を実施しているため、台風の規模が異なったり、他のコースを進んだりした場合には大きく結果が異なり、浸水範囲以外にも浸水する可能性があります。

3つの想定台風に伴う高潮最大浸水深 (m)



出典：沖縄県津波・高潮被害想定調査
(平成18年度、平成19年度)

土砂災害警戒区域

洪水・高潮・土砂・浸水災害時指定緊急避難場所

